はから ここので。 のとしてちましたけれども ・は カトリックのにおりました。 （） にまれながらにして キリストのをける。 これはに しいことではありますけれども それから をめ かくってくれました。 に アイルランドにったことがありました。 アイルランドはごのり なカトリックのですけれども そこの あるのB&Bにに さんにのをしました。 すると さんはにをえて のように。 「あなたのではでそんなことができるの？ アイルランドでそんなことをやったら あなたされてもをえないわよ」と こういうにわれてしまいました。 はすごくので ながら そのさんに することができませんでした。 のは になものがあります。 のは キリストのであるクリスマスをし には でのをいて そして おにはににきます。 のからは 「なんてのない」というに われることもあるんですけれども しかし ここ本では に こういったのというのは です。 は こののいというのは 「」のいにているんじゃないかな というにってます。 えばとの いをえてみましょう。 のコースをみますと メインディッシュというのがてきます。 そのコースのハイライトですけれども には こうった メインディッシュというのはありません。 えばな をしますと け から のごにいたるまで メインというえはありません。 は このとじように こののも あるのだけを するのではなく のにする もしくは こういったものをは にしていると。 ですから のというのは Believe in something （かをじる）ではなくて Respect for something（かをう） もしくはRespect for others（をう） こういうスタイルが のです。 ですからでは んなをじているが いらっしゃいますが にしておりますし がいる このでも ですけれども のに おをあげるもあります。 そして のにがあるも あります。 ですから のというのは になをとっています。 はありますけれども のおさんはをされていますし は お・おを をいただきますが がしまえば はありません。 しかし このでは をす もしくはにする こういったことは にされます。 もし こののである インドのが のをごになったら 「これはではないんじゃないか」と おっしゃるかもしれません。 インド それからアジアを としてされている では の それからの の こういったことを とされています。 しかし ここのは そして ののでのをう こういったことをしています。 じゃあ もしたちが までかけて いてきた このスタイル これを「でない」というんだったら どうんだらいいんでしょうか？ やはり これはどうしても 「の」 とうしかないといます。 本のは それからの のである のを にで されてきました。 ですから ブッダが なとは のはいますけれども インドにしろ アジアにしろ ここにしろ そのにあるのは ブッダがえられた とに います。 は とインドの こののいというのは はカレーにているんじゃないかなと います。 （） インドでは このように にスパイシーでいカレーを さんしがります。 カレーもインドが のなんですけれども このインドのが のが すごくいる まろやかなカレー な いらっしゃるとが あのカレーをしがったら 「これカレーじゃないじゃないか」と こうおっしゃるかもしれません。 じゃあたちがれしんでいる このカレー これをとんだらいいんでしょうか？ やはりたちは これを 「のカレー」と しかないと。 に・は かもしれませんが このルーにおやお そしてをれてんで ごと もしくはパンとにいただく このスタイルはインドでもでも しています。 ですが はに におりました。 そのに カレーに あるをことがあります。 これがどういうかというと まずをします。 まずのは のののように すごく しかもが のをします。 もうつのは インドののように すごくだけれども があまりない カラッとしたのをします。 そこにから も のさんに しばらくいてもらって そのので インドとのカレー べてもらいました。 そして どちらがか してもらいました。 するとので さんの の のが のカレーのが というがありました。 このが またのに このインドので カレーをには インドのカレーのがと おっしゃったさんが いらっしゃいました。 つまりのでには のカレーが そしてインドのでには インドのカレーのがという がられたわけです。 このように というのは そのの・ こういったものに 。 もで もちろん この・ それから・・ こういったで そのにに されてまいります。 にみのある の こののある は これをのとシェアできれば のに アイデアをできると はいます。 からになりますが にというがあります。 そこで らしくな FMのがまりました。 この タイトルは ズバリ 『だヨ！さまさま』 といいます。 （） は これは『だヨ！』 だったんですけれども 。（） それはいいとしまして これがどういうかとと からの なんですけれども のように あるリスナーからのを のさん のさん キリストのさん このがになってすると こういうなんです。　（） ありがとうございます。 これはにで あるのさんが あるのものにする これはありだとですけれど のさんがまって つのおみをしていく。 これはですし になプログラムです リスナーのにしてみれば のされただけではなくて にはが あるのかということで にが。 そして もう のですけれども がしまして ここで これまたな イベントを いたしました。 それが これ 「」です （） このというのは に にのあるだとが このは ここで からにです。 このをする 。 そして このの のである ここ ここにから の・さんに いただいて だけでつなぐを したんです。 これはではなくて はのさん はのさん はキリストのさん はイスラムの イマームというに をミックスして つの たすき をつなぐというのを のチームを このをしたわけです。 では ののが だということで ・ こういったことも よくいますけれど でをしても なかなかがありませんし このというのは パッとから のさんとにので がある そしてに メッセージが。 それから といけないので にが できるということです。 そして これはだけではなくて ヨーロッパのルクセンブルクでも じコンセプトのがされて このを のをというが にまりつつあります。 ですから このを がのを を そして のをいく これは になことだと います。 さて もしが においした アイルランドの B＆Bのさんに するがあれば はだったら と をえると。 にのにおいて そのにである・こと これはになことです。 しかしには もっとなことがあります。 それはがいても をし そして するということです。 ではを じているがいますが がうからといって い・め こういったことは ほとんどこりません。 しかしテレビでニュースをと をと のをあまり ののと ったり そういうがされます。 しかしは それは だと。 のはに のものをことではありません。 にはのがいて それぞれのちを を そして のを そのをするのが こののです。 ですからの のというのは をえることです。 ここでは こうやって ながありますけれども それぞれして に をいます。 しかしながら このには があります。 そして・があります。 ですから このをは じゃなくてもと。 があってもと。 は このほどで のローマにごいただいて バチカンに。 このには ここで ダライ・ラマにいただいて シンポジウムに させていただきましたが のが のに にされています。 ですからは でもたる ここ ここから の こののある これを にと。 そうすればは もっとらしくて なになると はいます。 ありがとうございました （）